



令和 6 年 7 月 25 日

内閣府政策統括官（防災担当）

首都圏における広域降灰対策検討会（第 1 回）の開催について

富士山で大規模噴火が発生した場合、首都圏を含む地域が広く降灰に見舞われ、国民生活や社会経済活動に大きな影響を及ぼすことが懸念されます。

この度、関係省庁及び地方公共団体等関係機関が連携した対策を進めていくに当たり、広域降灰対策に係る考え方や留意点等の検討を行うため「首都圏における広域降灰対策検討会」を以下のとおり開催いたしますので、お知らせします。

1 日 時：令和 6 年 7 月 26 日（金）10 時 00 分～12 時 00 分

2 場 所：中央合同庁舎第 8 号館 3 階災害対策本部会議室
（東京都千代田区永田町 1-6-1）

※オンライン併用

3 議 題（予定）：

- （1）広域降灰対策のこれまでの検討経緯
- （2）首都圏における広域降灰対策検討の進め方について
- （3）首都圏における広域降灰対策について

4 取 材：会議は非公開。

ただし、会議冒頭のみ会場でのカメラ撮り可。

後日、会議資料、議事要旨を内閣府ホームページにて公表予定。

<本件問合せ先>

内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（調査・企画担当）付
今村、高江洲、福吉
電話：03-3501-5693

首都圏における広域降灰対策検討会 委員名簿

(委員)

伊藤 哲朗	東京大学生産技術研究所客員教授
小山 真紀	岐阜大学環境社会共生体研究センター准教授
関谷 直也	東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター長・教授
竹内 裕希子	熊本大学大学院先端科学研究部教授
藤井 敏嗣	東京大学名誉教授（座長）